

【平成29年度 外国籍市民施策懇話会 議事要旨】

日時 平成30年1月26日（金）18:30～20:00
場所 市役所 本館3階 会議室2
出席者 委員…高橋、嶋原、長山、野間、森
事務局…樋口課長、濱島補佐、馬場係長、牧野
傍聴者 なし

【議題】第2次 多文化共生推進計画策定について

■前回の振り返り

会長

- ・議事録のとおり

■スケジュール

事務局

- ・窓口・HPにて市民に募集したパブリック・コメントでは、計画案についての意見は特になかった。本会議終了後、策定委員会を経て最終決定となる。

■策定について

《計画案前半》

事務局

- ・以前ご意見をいただいた計画案からの変更点を下記のとおり説明。
 - *p.1「計画期間」⇒計画期間を削除。西暦のみの表示にした。
 - *p.2「計画対象者」⇒項目追加。
 - *p.3.4「グラフ」⇒数値を県の数値と市の数値を使用していたが、県でとりまとめた数値に一本化した。
 - *p.5「生活上の施策」に「日本語教室」を追加。
 - *p.6「今後の課題」の4段落目に「外国人市民が地域活動の担い手となる～」を追加。
 - *p.7「基本理念」に「多文化共生の定義」「多文化共生社会とは…」を追加。
 - *p.8「体系図」の施策名が通し番号だったが、施策の方向ごとに（1）から表記した。
- ・レイアウトやイラストについては、印刷会社に依頼するので、現在のものとは変わってくる。

意見交換

- ・見やすく大変いい。

《計画案後半》

事務局

- ・以前ご意見をいただいた計画案からの変更点を下記のとおり説明。
 - *p.9～各施策の「主な事業」については、再度担当課に確認し、適切な項目下におけるよう表現を変えたり移動したりした。
 - *p.9.10「児童生徒数」の資料を追加。
 - *P.12.16.19「コラム」を追加。

- * p.13.14 「広報配布場所」「相談件数の推移」の資料を追加。
- * p.14 「施策名（１）」を「日本語習得のための支援」に変更した。
- * p.17 「交流事業」の資料を追加。
- * p.18 「施策名（１）」の主な事業について、「職員研修」を一番下へ、「多文化共生に関する交流イベントの開催」を「多文化共生・国際交流に関するイベントの開催」に変更、「国際理解講座の実施」を「国際理解講座等の実施」に変更することを提案。

意見交換

- ・「コラム」について、ここだけ文字が濃いのが、全体のバランスを考えてあまり目立たせなくてもよいのではないか。
⇒バランスを見て印刷で対応する。
- ・ p.11 「施策名（２）進路に関する支援」について、主な事業の「進路進学」を「進路・進学」に変更した方がよい。
⇒変更する。
- ・「施策の方向」の数字と項目名の間スペースがあった方がよい
⇒見やすいように対応する。
- ・「コラム」の「～より」は必要か。
⇒削除する。
- ・ p.11 「施策名（２）子どもの保護者へのサポート」について、主な事業の「乳児・小児対象」という表現をするのか。対象年齢は。
⇒担当課に確認している。乳児は１歳未満、小児は１歳から思春期以前まで。（目安としてはおよそ中学生までを含む）
- ・ p.18 「施策名（１）多文化共生・国際理解の意識啓発」について、主な事業の「授業」という言葉では、子どものイメージが強くなる。どの年代にも当てはまる言葉に変えた方がよい。
⇒「事業」としてはどうか。
⇒「事業」にするとすべてを含んでしまう。
⇒「職員研修」を「研修」にしてはどうか（職員、市民）
⇒市民に研修はおかしいのではないか。
⇒「内容」部分の「多文化共生・国際交流に関する認識を深め…」は、「主な事業」でも同様のことを言っている。
⇒「内容」の「また～」以下部分をカットしてはどうか。
⇒イベント、講座など分ける必要があるか。

（内容） 外国人市民と日本人市民が交流できるイベントの開催など、多様な文化に触れる機会の充実に努めます。
また、多文化共生・国際理解を深めるための事業を実施し、意識啓発を図ります。

（主な事業） ・多文化共生・国際交流に関するイベントの開催 ・国際理解講座等の実施
・友好都市派遣・受入れ事業の実施 ・多文化共生に関する職員研修の実施

《計画全体》

事務局

- ・概要版については、あくまでイメージのもの。計画書の印刷を依頼し、文字・レイアウト・イラストが決まったら、それを引用してくる形。基本的には体系図をもとに作成する。多言語で表示

し、4月に全戸配布する予定。

- ・計画書は300部作成し、委員の皆様や関係機関へ配布する予定。
- ・「懇話会名簿」「懇話会運営規則」「策定委員会設置要綱」は計画書の後ろに掲載するという
こと
でよいか。
⇒出席委員はOK（欠席委員にも確認する）
⇒田中委員の所属「教育委員会 学校支援室」に修正する。
- ・アンケートと、インタビュー結果をまとめて資料編とする。
- ・計画書、概要版、資料編ともにHPに掲載する。

意見交換

- ・p.3「外国人住民数の推移」について、各年の数値で‘○○現在’の表記はおかしいと思う。
- ・p.3.4「グラフデータ」について、最終が昨年になっている。
⇒データが間に合えば直近の数値を入れ込む予定。
- ・p.3「①データから見る現状」の文章内の‘愛知県の人口’のところが二重括弧となっているが、
このように表記しないのではないか。
⇒グラフの下に「あいちの人口」とあるので、文章内はカットしてもよいのでは。
- ・p.5「②これまでの取組」について、「、」と「・」は使い分けをしているのか。「配置・派遣」「作
成、配布」など。
⇒使い分けをしているが、再度確認する。
- ・p.7「多文化共生の定義」のところのバランスがおかしいように感じる。（字体、行間）
⇒目立たせないため、間ではなく下に持ってきたらどうか。
- ・アンケートはこれからも定期的に実施するのか。
⇒今のところ予定していない。
- ・アンケートは平仮名ものがあってよかったが、句読点をつけるとわかりやすいというボランティ
アからの意見があった。
- ・アンケートを配ってすぐできるというものではない。ボランティアがつかないと難しいと思う。
（「こうきょうしせつ」がわからない）

■その他

事務局

（受賞報告）平成29年11月

- ・愛知県多文化共生功労者表彰 … 受賞者（中嶋 静夫）
- ・愛知県国際交流功労者表彰 … 受賞者（特定非営利活動法人プラス・エデュケート）

【次回開催日程】

来年度5月・6月頃。（日程は事前に調整）